

防災とキャンプと自衛隊 防災キャンプイベントに参加



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）新潟募集案内所（所長 3陸佐 阿部浩二）は7月4日（日）新潟市中央区で実施された第1回「防災キャンプ@万代島多目的広場」に参加しました。このイベントは株式会社BSNウェーブが主催したもので、キャンプを通じて防災意識の向上を図るという目的のもと開催されました。

イベントは、コロナ感染症対策として参加者を約30名に絞って行われました。新潟所は、参加者が展張するテント設営を支援するとともに、所長による防災トークと展示ブースを運営しました。展示ブースでは装備品展示（人命救助システムⅡ型、6人用天幕の展示）、のほか参加者に結索法（ロープワーク）を体験していただきました。

屋外で行われたテントの設営において、濱田1海曹は慣れない設営に苦戦する参加者に的確な助言をし、頼りがいのある姿を見せました。





防災トークでは地元のテレビやラジオ番組等で幅広く活躍するタレントのSWAMP（スワンプ）氏と所長が防災トークを行い、災害に対する備えや対処法等を対話形式で紹介し会場を盛り上げました。

自衛隊の展示ブースにおいて参加者は、展示されている自衛隊のテントの中に入りその頑丈さと大きさに驚きの声を上げていました。また、結索法体験コーナーでは、ロープの結び方を隊員に教えてもらいながら一緒に練習する姿が見られるなど、イベントは終始和やかな雰囲気で行われました。

イベント終了後、参加者からは「説明が分かり易くて簡単にテントが建てられた」「キャンプ用の物と違って自衛隊のテントは武骨で格好良い」「もやい結びが難しくて最初よく分からなかったが親切に教えてもらいできるようになった」等の声が聞け、より身近な自衛隊をアピールすることができました。

新潟地本はこれからも各種イベントに参加して地域の自衛隊に対する親近感の醸成と防災意識の向上に努めていきます。